

(規則) 様式第7 (第7条関係)

政務活動費成果報告書

2023年8月8日

犬山市議会
議長 柴田浩行 様

議員名 岡村千里

下記のとおり、<sup>研修会
第65回</sup>自治体学校in岡山の成果を報告いたします。

(1) 年月日	2023年7月22日(土) ~ 2023年7月24日(月) * 研修会7/23、24参加、7/22は前泊。(2泊3日)
(2) 場所	岡山市立市民文化ホール
(3) 形態	会派 (日本共産党 犬山市議団) : その他 ()
(4) 内容	<p>特別講演① 暮らしから考える自治体行政のデジタル化 本多浩夫 (龍谷大学教授)</p> <p>デジタル社会における自治体は、自治体の事務全体の標準化が図られ、住民の要望があっても、システム改修の経費を理由に新しいサービスの創出を認めないことも有り得る。監視社会の性格をもつデジタル社会において、住民の権利を守るためには、データ連携基盤の透明性の確保する仕組みを設ける必要がある。</p> <p>特別講演② 地方自治体の直面する課題への挑戦(現場から) 太田昇真庭市長</p> <p>真庭市は岡山県の北部に位置し、人口約4.3万人、面積828km²、市の約8割が森林。2005年の町村合併により誕生した。</p> <p>真庭ライフスタイルとして、「ひと」の幸せと「まち」の魅力の向上、地域資源を生かした「回帰経済」を確立する、SDGsの推進、多様な地域の個性を育む取り組みなど、興味深い取り組みを実践している。</p>
(5) 成果・提言	<p>1. 「オンライン市役所」なども含んで、窓口業務は、住民の相談にも十分対応できるよう人(職員)によるサービスを継続していく。</p> <p>2. 情報システムの標準化、共通化の狙いは、データ連携基盤の構築。本人の自己情報コントロール権を確保する仕組みが検討課題である。</p> <p>3. 真庭市は、発想の転換など興味深い取り組みを行っている。多くの市民と共に暮らしやすい犬山・まちづくりを議論していく。</p>



(規則) 様式第7 (第7条関係)

政務活動費成果報告書

2023年8月8日

犬山市議会

議長 柴田浩行 様

研修会
第65回

議員名 岡村千里

下記のとおり、自治体学校~~in岡~~の成果を報告いたします。

(1) 年月日	2023年 7月 22日(土) ~ 2023年 7月 24日(月) ※研修会 7/23・24参加、7/22は前泊 (2泊3日)
(2) 場所	岡山市勤労者福祉
(3) 形態	会派 (日本共産党 犬山市議団) : その他 ()
(4) 内容	<p>分科会 1. 「正規職員の長時間労働と非正規職員の不安定化」 講師: 黒田兼一 (明治大学名誉教授)</p> <p>「公務員改革」は、公務の世界にも市場原理を、と進められ、人員削減によるコスト低減、効率性重視とされた。2017年、会計年度任用職員制度がコロナ禍で始まった。新型コロナ感染拡大に伴い、自治体職員の長時間労働をはじめ、様々な矛盾や問題点が露呈した。地方公務員の過労死・過労自殺は上昇傾向であり、脳・心臓疾患、 よりもメンタルヘルスによる災害が多く、若年層(20~40歳層代)に多い。 このような状況に対し、適性の職員の採用、会計年度任用職員の雇用安定と、給与・処遇格差の是正などにより、「全体の奉仕者」として、まともな働き方の回復を図ることを望まれている。</p>
(5) 成果・提言	<p>1. 犬山市のコロナ禍における長時間労働の実態を明らかにし、職員の健康への影響があったか検証を行う。</p> <p>2. 過労死や過労自殺を防ぐため、早い段階で、メンタルヘルスの相談体制体制がとける体制をつくる。</p> <p>3. 非正規職員の正規化を図る。</p> <p>とりわけフルタイムの会計年度任用職員は、正規にシフトへ送。</p>

